

経営体育成支援事業目標達成状況報告書

都道府県名	青森県		
承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
平成29年度	青森市	高田地区	-
平成29年度	青森市	野沢地区	「耕作放棄地」の解消については目標達成できなかった。今後は、耕作放棄地の解消に係る営農支援を行う。以上の状況により、地区として目標未達成の項目があるが、今後は人・農地プランに係る取組により地区内の農地の有効利用等を促進し、対象経営体が経営発展するよう引き続き支援する。
平成29年度	黒石市	黒石地区	成果目標の「雇用」が達成されなかった。今後、市、農業委員会等の関係機関と連携しながら、労働力のマッチング支援等を行っていく。
平成29年度	平川市	平賀③地区	-
平成29年度	平川市	尾上①地区	成果目標の「経営面積の拡大」「農業経営の複合化」が達成されなかった。しかしながら、令和4年7月時点で経営面積は拡大していることに加えて、今後も農地中間管理機構の活用が見込まれている。また、令和4年産から20aほど野菜の作付を開始している。この状況を踏まえつつ、市、農業委員会等関係機関と連携し、人・農地プランなどの地域の話し合いの場や農業経営相談所等の支援機関に登録されている専門家などの活用により、農地情報の提供等や野菜の作付拡大へのフォローアップを通じて、経営体の経営面積の拡大が図られるよう指導・助言を行っていく。
平成29年度	藤崎町	藤崎中央地区	-
平成29年度	八戸市	中沢地区	経営面積の拡大については、事業実施主体に対して農業委員会との連携強化等を指導した結果、前年度を上回ったが、目標を達成することはできなかった。 今後は、農業委員会や農地中間管理機構の積極的な活用について引き続き指導する。
平成29年度	つがる市	柏地区	雇用については、新技術（密苗）の導入により労働時間が削減され期間雇用となり、通年雇用に至らなかった。 このため、県は、農業委員会等と連携して農地の幹旋や農地中間管理事業を活用するなど規模拡大や雇用の創出についての助言・指導に努める。
平成29年度	中泊町	中里地区	経営面積の拡大については、希望地区、賃貸の条件面で折り合いが付かず、年度目標は未達成となった。 このため、県は、農業委員会の農地の幹旋や農地中間管理事業の活用、当該地区の農作業委託希望者の幹旋等に係る助言・指導に努める。
平成29年度	中泊町	武田地区	-
平成29年度	おいらせ町	下田小学校区地区	2経営体が面積の拡大、経営コストの縮減及び耕作放棄地の解消に取り組んだが、経営コストの縮減及び耕作放棄地の解消が未達成となっている。今後は農協や農地中間管理機構と連携し、解消を積極的に支援していく。
平成29年度	おいらせ町	木内々小学校区地区	1経営体が経営面積の拡大や耕作放棄地の解消に取り組んでいるが、すべて未達成となった。今後は事業実施主体に対し、農協や中間管理機構と連携した農地集積について支援していく。